



原子炉隔離時冷却系制御系統概略図

原子炉隔離時冷却系タービン  
自動停止までのメカニズム

- タービン起動信号により、蒸気入口弁「全開」
- ↓
- 蒸気加減弁は最初から、「全開」状態のため蒸気が流れ、タービン回転速度が上昇
- ↓
- 蒸気加減弁の制御指令は、信号ケーブルが取り外されていたため、電気油圧変換器への制御信号が働かず、蒸気加減弁が「全開」状態のままだった
- ↓
- タービン回転速度が通常値よりも上昇し、保護装置の設定値にタービン回転速度が到達
- ↓
- タービン自動停止